

し尿処理場完成

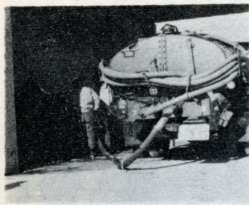
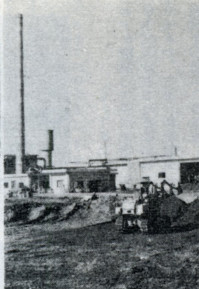
東部清
掃組合

第一回搬入はじまる

埼玉県東部し尿処理場の建設は、埼玉市内、増森地区で行なわれていたが、このほど完成し去る二月一日第一回目のし尿搬入がおこなわれました。

松伏村の六ヶ市町村が共同で組合をつくり運営するもので、総工費一億五千万円、関係市町村十二万人のし尿を処理します。

同じし尿処理場と並行して、共同し尿処理場が計画され、現在この工事が着々と進められています。完成と共同利用できるまでに、いましばらく時日を要し本年一杯に完成の予定です。



と処理場し尿搬入の第一回し尿搬入完了

なお町では清掃法と清掃条例にもとづいてし尿処理のうち汲取運搬を業者に委託します。が、今まで業者に汲取りを依頼していた方、また新たに申込まれる方のために、し尿汲取申込書用紙を各戸に配布しお願ひしましたがまだ未提出のお宅は至急、地区衛生委員さんのお宅、もしくは役場保健課迄申込みを願ひます。

二月二十八日から一ヶ月間、全国の火災予防運動が行なわれます。例年火災は真冬よりも、春一番といわれる強い南風が吹いたら二

防火管理に最大の注意 これからが火災シーズン

月半ばごろから四月にかけての春先に多く発生しています。

火災の原因には暖房器具の取り扱いの不注意、火遊び、たき火の始末が主なもので、とくに暖房器具の扱いが多注意の最近の傾向です。ので次のことがらに特に注意してください。

①プロパンガスを使うとき

- ・ゴム管が古くなっているか
- ・コンロがこわれていないか
- ・ボンベは屋外におき、日よけのおおいがしてあるか
- ・供用後元栓をきちんとしめてあるか

②石油類を使うとき

- ・石油のめれはないか
- ・ストーブの回りに燃えやすいものはないか

・点火中は移動・給油はしない
・石油の保管場所は安全か
・電気を使うとき
③契約容量以上に電気を使っていないか

・不良器具を使っていないか
・器具のある場所を離れるときはコンセントをはずしているか

このほか、家庭でも工場でも防火管理に最大の注意を払い、火気を使用する場所に必ず消火器を備えてください。

冬の蛇口の取扱い

防寒巻で凍結防止

この冬の寒さは近年にないきびしさです。この寒さのために凍結による事故が続発しています。前号でも、この事故防止についてご協力をお願い申し上げましたが、この事故の殆んどが熱湯をかき、すぐ水を出そうと考えられる家庭の事故です。

凍るような場所は、何時も冷たい風の吹きつける所で、一時お湯をかけて水を出したとしても、翌日は又、同じことを繰り返すことになりまますので、出来るだけお湯

をかけることは避けてください。防寒巻の出来る所は、ワラ縄でも結構ですから、巻くように心がけて下さい。

そのほか共稼ぎの家庭等で朝早く蛇口を開けて水が出ない場合、その開けた蛇口を閉めないで鍵をかけたお動機に行かれる。その留守の然もかけた建物の中で、水が放出しになっているのを窓から眺めどうも出来ない場合があります。仕方なく外の止水栓で閉めて帰ります。又、夕方開けに行くこともありますが。

こんな場合は、必ず蛇口を閉めて出動していただくように願ひます。(水道課)



県議会議員統一

選挙の投票は日

四月十五日です。